



11月は男女共同参画推進月間です 《ワーク・ライフ・バランスを実現しよう》

あなたも
はじめて
みよう!

☎ 市民協働課 ☎43-2114 FAX 43-1960

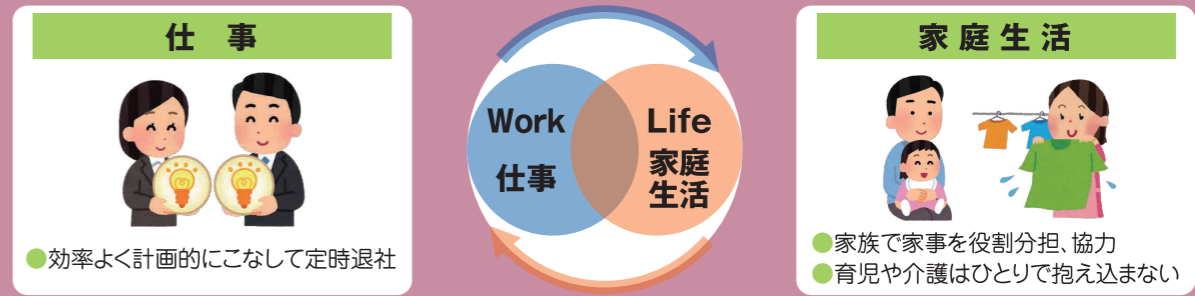
ワーク・ライフ・バランスって？

国民ひとりひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会のことを「ワーク・ライフ・バランスが実現された社会」といいます。

少子高齢化社会の中では、働くすべての方が「仕事」と「仕事以外の生活（育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動等）」との調和（バランス）をとりながら、その両方を充実させる生活が重要視され、国や地方公共団体、企業と働く方が一体となって推進しています。

「ワーク・ライフ・バランス」の認知度（平成28年度市民意識調査）29.2% → 令和3年度目標50%

あなたもはじめてみよう！ ワーク・ライフ・バランス



空いた時間は、趣味や自己啓発、地域活動・ボランティアなどに費やしてみよう!!

男女共同参画に関する「川柳・標語」

小学5年生～中学生3年生およびその保護者から寄せられた作品752点のうち、次の作品が入賞されました。寄せさせたすべての作品は、11月1日～28日の間、市立図書館2階ギャラリーに展示されます。ぜひ、ご観覧ください。

小学生親子の部

最優秀賞	差別なく だれもが輝く 未来づくり	大形小6年	高橋 叶成さん
優秀賞	男女とも 気づかう心 大切に	総上小6年	黒川 寧音さん
優良賞	男と女 認め合って 良いえがお	高道祖小5年	花岡 翼さん

中学生親子の部

最優秀賞	目指そうよ 自分らしさを 生かせる社会	東部中3年	栗野 結衣さん
優秀賞	誰だって 活躍できる 自由な時代	千代川中1年	村田 知也さん
優良賞	意識から あなたの一步 社会の一步	千代川中3年	塚越 礼さん

性的マイノリティ～性の多様性を受け入れ、暮らしやすい社会をつくろう～



戸籍上の性別は、男性と女性のみであり、婚姻の相手は異性のみとされていますが、個人の性には多様性があり、「異性を好きになる人」、「同性を好きになる人」、「どちらも好きになる人」など性の自認や指向はさまざまです。また、表現の仕方や着ている服などで判断する性別があります。

性の多様性やひとりひとりの違いを受け入れ、誰もが暮らしやすい社会をつくりましょう。

茨城県では、「パートナーシップ宣誓書制度(受領カードの交付)」を行っています。

【問い合わせ】茨城県保健福祉部福祉指導課人権施策推進室
住所：水戸市笠原町978番地6 電話：029-301-3135(直通) FAX：029-301-6200

45年ぶりの国体開催 郷土の誇りを胸に いきいきプレーで 地域と共によるこぶ

9月29日 国体ソフトボール競技少年男子 茨城県代表 下妻三高(砂沼球場)

ワーク・ライフ・バランスを実現しよう



たくさんのご協力、誠にありがとうございました！

45年ぶりにやってきた「いきいき茨城ゆめ国体」。全国トップレベルのアスリートたちが茨城県に集まり、下妻市でも熱い戦いが繰り広げられました。この特集は、郷土の代表としての誇りを胸に戦い、友情を育んだ選手たちと、多くの市民の皆さんに支えられた大会の記録です。

▼ソフトボール競技 茨城県代表 / 少年女子 5位入賞

準々決勝では、2位入賞となった強豪福井県と対戦。久保田、磯山の両投手が好投するも、1点が遠く0対4で敗退し、5位入賞となりました。



▲ソフトボール競技 茨城県代表 / 少年男子 5位入賞

初戦（対新潟県）は5回に飯塚選手の二塁打を含む集中打で8対1と逆転コールド勝利。準々決勝（対宮城県）は中盤まで1点を争う展開も、終盤に突き放され2対6で敗退し、5位入賞となりました。



▲優勝した長崎県代表 / 少年女子（左）と、高知県代表 / 少年男子（右）



ソフトボール教室

▲指導をする宇津木さん

9月29日の試合終了後、千代川運動公園野球場にて宇津木妙子さん（元女子ソフトボール日本代表監督）らによるソフトボール教室が市内・県西地区中学校の女子ソフトボール部員約100名を対象に開催されました。予定の時間を超えての熱い指導に、参加者たちは「わかりやすく面白いです。真剣な指導になると一瞬で空気が変わるすごさがある。」と、熱いまなざしで指導を受けていました。



これ以上ない、経験。

「人生で一番緊張した。練習どおりの投球ができず悔しかったが、これ以上ない経験ができた。高校に入ってからもソフトボールを続けたいと思っているので、次は国体のマウンドに選手として立っていられたら嬉しい。」（右：始球式を務めたピッチャーの小島さん）



始球式

▲柳原球場の様子

大会初日（9月29日）には始球式が行われ、大会に華を添えました。▽砂沼球場 菊池市長
▽柳原球場 下妻中学校3年生 寺田洋介さん・大島碧流さん
▽千代川運動公園野球場 原部市議会議員 千代川中学校グラウンド 下妻中学校3年生 小島咲月さん・上野夢奈さん

令和最初の国体を皇族の方も観戦



彬子女王殿下を迎える千代川中学校の生徒たち



競技会場へ向かわれる彬子女王殿下



競技を御覧になる彬子女王殿下

大会二日目（9月30日）には、三笠宮彬子女王殿下が千代川運動公園野球場で競技を御覧になりました。

一茨城国体を終えて一

このような素晴らしい競技会が開催できたのも、ひとえにソフトボールを愛し、郷土を愛し、国体の成功を願いながら影で支えてくれた方々がいたからこそです。最高の仲間と共に活動出来た事に感謝申し上げます。今回の国体招致が下妻市において大きな財産となり、小学生、中学生、高校生、社会人への未来を繋ぐ大きな第一歩となりました。今後はこの灯を消さず、経験を活かし、スポーツ精神を重んじ、学校関係者、各スポーツ団体の皆さまと共存共栄を図り、スポーツの活性化を目指し、市民皆さんと楽しく、交流を通じて盛り上げていければと切に願っております。



下妻市ソフトボール連盟 会長 高村 恵多さん

下妻市民の皆さん、この度は茨城国体ソフトボール競技（少年男子・女子）の競技会運営にご協力頂き、心より感謝申し上げます。市内小中学校の児童生徒、各地区の皆さん、各団体の皆さんによる熱い応援は勿論、おふるまいコーナー等、各担当のスタッフの皆さんによる市を挙げての心温まる思いが、全国から参加したチームの皆さんへ伝わった事を実感すると共に、今競技会が晴天の中、大成功に終わる事が出来たことを、とてもうれしく思います。チームの選手達が喜びに満ち溢れ、ベストを尽くし全力でプレーする姿と、観客の皆さんとの一体感が印象的でした。また、球場スタッフや高校生ボランティアのご尽力が素晴らしい試合へと導いてくれました。

9月29日から10月1日の3日間にわたって開催された「いきいき茨城ゆめ国体」ソフトボール競技会。約1万2千人が下妻市を訪れ、優勝は少年男子の部が高知県、少年女子の部は長崎県となりました。厳しい予選を勝ち上がり郷土の代表として出場した選手たち。勝利の瞬間、喜びを爆発させる選手たちの傍らで悔し涙を流す選手たちの姿に、観客は惜しみない拍手を送りました。



特産品PR・ふるまい

会場のおもてなしコーナーでは、下妻産の梨（JA常総ひかり協賛）をはじめ、ポークジャーキー、梨のフィナンシェ、無料ドリンクなどが市民ボランティアの協力によってふるまわれ、来場者をもてなしました。

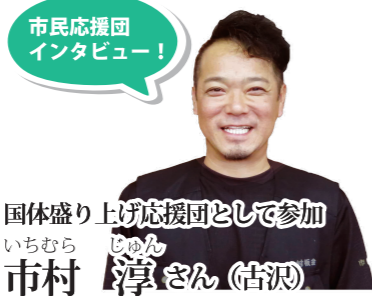


上段：総合開会式 左から天皇后両陛下、選手宣誓、茨城県選手団入場
下段：総合閉会式 左から天皇杯、眞子内親王殿下より皇后杯授与



学校応援・市民応援団

選手に熱いエールをと、市内小中学校の児童生徒約 1,600 名と青少年を育てる下妻市民の会による「国体盛り上げ応援団」約 800 名が結成され、各会場では選手たちに温かい声援が送られました。



市民応援団インタビュー！
国体盛り上げ応援団として参加
いちむら じゅん
市村 淳さん（吉沢）

「応援席では選手の保護者達と交流ができ、同年代の子供を持つ親として、思わず感情移入して、わが子が試合に出場している気持ちで応援していました。皆で選手の名前を呼んで応援したり、感動を共有できた大会でした。」



ボランティアインタビュー！
市民ボランティアとして参加
こうだ まさと
國府田 聖人さん（加養）

「中学校時代にソフトボールの部員だったこともあり、何か力になればと参加しました。国体選手たちの懸命に戦う姿を見て、もう一度本格的にソフトボールをやりたいと、うずうずしてしまいました。再度、選手として挑戦してみようと思っています！」

「閉幕」

9月28日に開幕したいいきき茨城ゆめ国体は11日間の日程を終え、10月8日閉幕しました。県内各地で繰り広げられた37競技の結果、天皇杯（男女総合成績1位）皇后杯（女子総合成績1位）共に茨城県が獲得し、総合開会式では国体旗が来年の開催地である鹿兒島県に手渡されました。
市民総参加で取り組んだ国体は、実にたくさんのボランティア、自治会、学校、競技団体、企業の皆さんが参加し、支えられた大会となりました。スポーツを通じ、下妻市の「団結力」と「温かさ」を発信できた大会であったとともに、市民の皆さんの記憶に残る大会として閉幕することができました。

下妻市のおもてなし

たくさんの皆さんが、心のこもった「おもてなし」で、選手や観客をお迎えしました。そこには大会運営に欠くことができない「市民の力」がありました。

市民・高校生ボランティア

自治会をはじめ市内小中学校や企業、下妻市スポーツ少年団によるクリーンアップ運動や、当日は市民ボランティアを中心に清掃・美化活動が行われ、来場者には「ゴミひとつない」と評判でした。また、市内高校生によるボランティアが会場整備や放送・記録等を手伝い、それぞれが大会を支えました。



こんな声を頂きました！

- 下妻名産の梨が甘くて美味しかったです。会場もきれいで、地元ボランティアの皆さんのおもてなしがとても素晴らしかった！（沖縄県）
- 地元小中学生や市民の方の応援が、とっても、とっても力になりました。感謝、感謝です。（高知県）
- 初めての茨城県。自然豊かで空気が美味しかったです。地元の方々がとても温かく接してくれて嬉しかった。また機会があれば訪れたいです。（福井県）
- 交通スタッフの方々が丁寧に時間をかけて対応してくれ、不安を解消できました。今度は違う形でこちらにおじゃましてみたいと心から思いました。（岡山県）

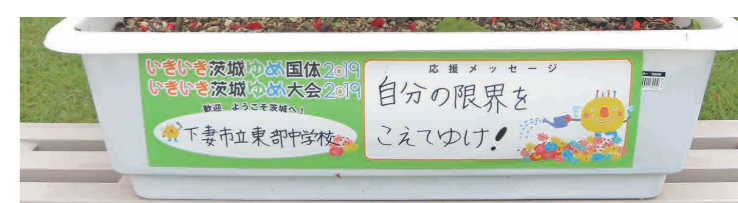


セレモニーへの参加（国体ダンス・ラジオ体操）

市内保育園、幼稚園、小・中学校では国体ダンスやラジオ体操に取り組み、総合開会式（各小学校より代表10名が参加）やイベント等で披露。国体の開催を盛り上げました。

花とのぼり旗で歓迎

市内小中学校総出で取り組んできた花いっぱい運動。会場には約500基のプランターを設置し、訪れた人を歓迎。また、市内生徒らが都道府県への応援メッセージを手書きしたのぼり旗450本を含む、歓迎のぼり旗約900本が下妻市建設業会・下妻市千代川建設業協会の協力により沿道や会場に掲げられました。





令和元年度 上半期 予算の執行状況

市では、予算の執行状況や財産について、年に2回公表しています。今回は、平成31年4月1日～令和元年9月30日の予算の執行状況をお知らせします。

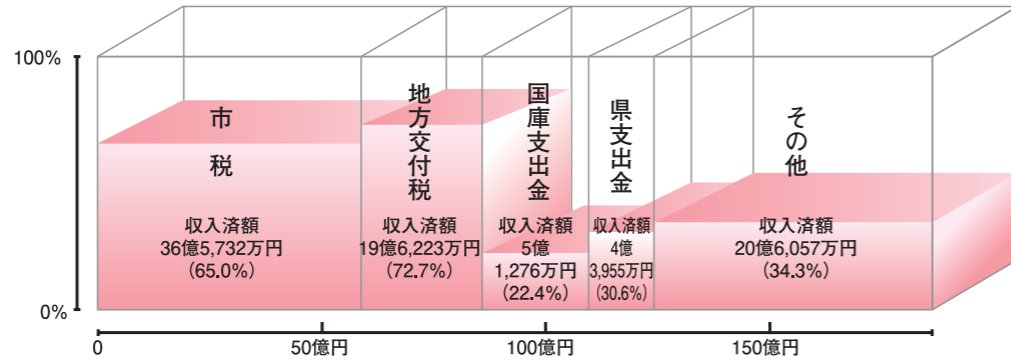
☎ 財政課 ☎ 43-2158 FAX 43-4214

一般会計 教育や福祉、土木など基本的な行政サービスを行うための会計

歳入

予算現額 180億7,083万円
 収入済額 86億3,243万円
 (収入率47.8%)

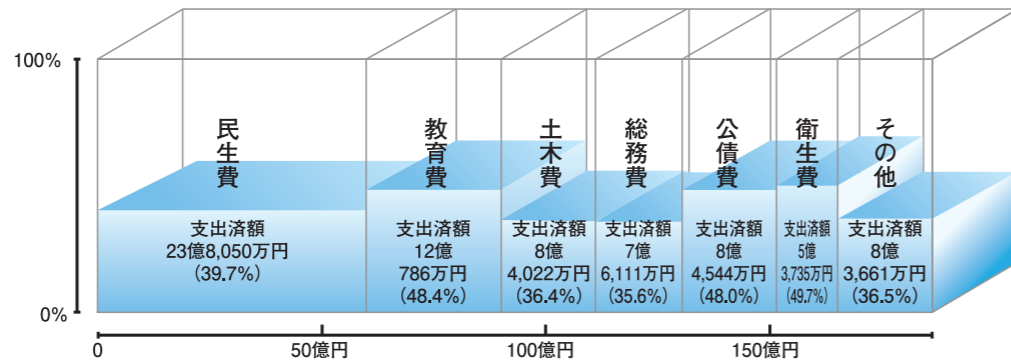
※歳入の「その他」は、市債、地方譲与税、使用料・手数料などです



歳出

予算現額 180億7,083万円
 支出済額 74億9,909万円
 (執行率41.0%)

※歳出の「その他」は、消防費、農業費、商工費、議会費などです



特別会計 公共料金や利用料など独自の収入があり特定の事業を行うための会計

会計区分	予算現額	収入済額と収入率	支出済額と執行率
国民健康保険	53億1,876万円	20億2,117万円 38.0%	17億5,695万円 33.0%
後期高齢者医療	4億4,100万円	1億7,224万円 39.1%	1億5,580万円 35.3%
介護保険	35億8,874万円	16億4,022万円 45.7%	14億7,682万円 41.2%
介護サービス事業	780万円	750万円 96.2%	168万円 21.5%
下水道事業	10億7,377万円	6億3,354万円 56.2%	4億2,320万円 39.4%

市有財産の現在高

土地 1,213,706㎡	建物 137,461㎡
車両 123台	基金 51億9,909万円 (特別会計を含む)

地方債の現在高 (特別会計を含む)

臨時財政対策債	78億2,669万円
下水道事業債	56億1,058万円
教育債	64億8,224万円
土木債	51億8,377万円
総務債	5億4,061万円
農業債	4億9,499万円
その他	5億6,213万円
合計	266億2,561万円

有料広告欄



市政発展に尽力された39人と1組を表彰

令和元年度 下妻市表彰式

下妻市は10月24日、「令和元年度下妻市表彰式」をピアスパークしもつまで行いました。

多年にわたり市政発展に尽力された一般功労表彰37人、善行表彰2人の計39人と特別功労表彰1組が表彰されました。式典では、菊池博・下妻市長が一人一人に賞状と記念品を手渡し、日頃の功績に対し、感謝の言葉を述べました。(順不同・敬称略)

一般功労表彰

- ◆代表区長 野部 明紀 (平川戸)
- ◆自治区長 小島 文三 (下木戸)
- ◆統計調査員 倉持 貞一 (下妻丙)
- ◆消防団員 飯村 広之 (下妻丁)
- ◆青少年を育てる市民の会会長 故稲吉 清一 (半谷)
- ◆国民健康保険運営協議会委員 浅田 節郎 (本宗道)
- ◆下妻産梨の海外輸出に貢献 下妻市果樹組合連合会
- ◆チャレンジいばらき 県民運動地域活動員 ネットワーカー 飯塚 武彦 (唐崎)
- ◆特別功労表彰 下妻市果樹組合連合会
- ◆体育協会会長 井上 暢 (下妻丁)
- ◆ボランティア活動により社会奉仕活動に尽力 丸山 レイ子 (大串)
- ◆洋画・油彩画の寄附 菊池 一雄 (下妻戊)

特別功労表彰

- 武井 陽一 (石の宮)
- 岡本 卓也 (長塚)
- 大里 雅昭 (長塚)
- 市村 聖 (小島)
- 蘭部 紀美男 (今泉)
- 齊藤 正浩 (中居指)
- 端 和也 (高道祖)
- 平石 順一 (高道祖)
- 浅野 通生 (長塚)
- 鈴木 真二 (長塚)
- 田中 友和 (宗道)
- 小堀 健一 (宗道)
- 堤 勝聡 (原)
- 山中 俊樹 (原)
- 人見 守 (鎌庭)

有料広告欄

表敬訪問 鬼怒川での水辺の環境美化活動などへの感謝状が贈られた小学生たちと
訪問 全日本中学女子軟式野球大会で優勝した中学生が表敬訪問に訪れました

第4回全日本中学女子軟式野球大会優勝



千代川中学校 野球部 3年 荒川 凜

あらか りん
 荒川さんは、千代川中学校の野球部に所属しながら、女子中学生軟式野球チームIGオール茨城女子に参加。8月23日～28日に京都府で開催された第4回全日本中学女子軟式野球大会で優勝を飾りました。ポジションはセンター、打順は1番。「試合を重ねることに自分たちの野球ができるようになりました。高校では、女子の硬式野球をやって、女子プロ野球選手を目指します」

令和元年度河川愛護団体感謝状



大形小学校「花と一万人の会ジュニアスタッフ」

河川の大切さ、楽しさ、怖さなど河川に関する理解と関心を深める活動や川とのつながりの中で地域活動の活性化や地域環境美化、子どもへの教育環境など地域に貢献し、他の模範となる活動団体へ表彰する国土交通省関東地方整備局下館河川事務所主催の「令和元年度河川愛護団体の表彰式」において、大形小児童で組織する「花と一万人の会ジュニアスタッフ」が下館河川事務所長から感謝状を受賞。




189 (いち はやく) ちいさな命に待たなし

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
 児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡下さい

「しつけ」が行き過ぎると虐待に当たることもあります
子どもを健やかに育てるために
 ～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。

※子育てに 体罰や暴言を使わない	子どもが親に 恐怖を持つとSOSを 伝えられない	爆発寸前のイライラを クールダウン
親自身が SOSを出そう	子どもの気持ちと 行動を分けて考え、 育ちを応援	

※令和2年4月1日より、児童虐待の防止等に関する法律が改正されることにより、親権者が子どものしつけに際して体罰を加えてはならないことが明文化されます。

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
189 児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。
 お住まいの地域の児童相談所につながります。
 ※一部のIP電話からはつながりません。※令和元年12月より通話料が無料化されます。

有料広告欄

健康増進 問 保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

「良い睡眠で健康に」講演会を開催

10月6日、市は市立図書館で、「良い睡眠で健康に」講演会を開催し、市民など約90人が参加しました。講演会では、江戸川大学社会学部人間心理学科の山本隆一郎准教授による「良い睡眠」についての講演があり、朝から活動的な毎を送るための「良い睡眠」についての話がありました。

山本准教授は「良い睡眠は、心身の健康に重要で、量・規則性・質の確保も大切。毎日、同じ時刻に布団に入る努力をしてみましょう」と話していました。講話の後には、山本准教授から睡眠に向けた軽い健康体操の指導があり、参加者たちは体を動かしながら「良い睡眠」について学んでいました。



良い睡眠は量・規則性・質の確保が重要と話す山本准教授

支援体制の確立 問 企画課 ☎43-2113 FAX43-1960

**株式会社ディーエイチシーと
包括連携協定締結**



協定を締結した竹内ゆかり・DHC 販売促進部長(左)と菊池市長(右)

10月25日、市では市民の健康づくりの推進を図るとともに、さらなる地域産業の活性化を目的に、株式会社ディーエイチシーと包括連携協定を締結しました。協定は、DHCの知識や知恵、ノウハウを活用し、官民連携した事業を行うことにより、市民の健康保持や地域産業の活性化に役立てるものです。今年度は、11月6日にDHC所属の医師を招き、「脂質異常症」に関する講演会を開催。今後は、健康や介護分野での連携のほか、地元特産品を活用した商品開発なども視野に入れていきます。

DHCと市との包括連携協定締結は、全国で21番目、県内では、境町、守谷市、行方市に次いで4番目となります。

ほっとしポ・ライン
 Hot Repo Line 市民の声

アメリカ・サンディエゴに住む妹さんから「日本食スーパーで『下妻の梨』を発見。家族で日本の味覚を堪能した」との喜びのメールが届いた山口政志さん(下妻乙・峰)からの便りを紹介します。

「日本食スーパーで『下妻の梨』が販売されていて、2日間で完売の大人気だったよ」とアメリカ・サンディエゴに住む妹から母の携帯にメール届いたのが9月25日。下妻の梨を抱えた甥っ子ジェイク(5歳)のうれしそうなお顔の写真が添えられていました。




下妻の梨を販売していたサンディエゴの日本食スーパー(外観)

**「下妻の梨」をサンディエゴで発見!
 アメリカでも大人気!**

下妻で生まれ育った僕たち兄妹。妹は留学を機にアメリカに移り住んで18年になりますが、アメリカで下妻のものが直接買えたことがとてもうれしかったようでした。下妻の梨は日本円で2個800円。4個購入し、家族みんなで食べて「とってもおいしかった」とのことでした。

この話を市役所に勤める友人にしたところ、「多くのハードルをクリアして、今年からアメリカにも輸出できるようになったんだ。梨農家さんやJAさんの頑張りはスゴイよ」と聞きました。下妻の梨と言えば、おいしい秋の味覚として僕たちは食べ慣れたものですが、これが日本だけでなく海外でも評価されるということはとてもうれしく、下妻の誇りだと思いました。



下妻の梨を抱える山口さんの甥っ子・ジェイクくん(サンディエゴの自宅前で)



フォトレポート

2019 小学校運動会

10月5日に各小学校で運動会が開催されました。好天に恵まれ、絶好の運動会日和となりました。各校とも笑いあり、涙ありの子どもたちの成長を感じるプログラムが満載で、子どもたちが真剣に競技に取り組む姿と、見守る保護者の声援で会場全体が熱気に包まれていました。



仮装コンテスト優勝を喜ぶ参加者



中継地点の消防署前で署員と参加者たち

10月26日、「さん歩の駅サン・SUNさぬま」でハロウィンイベントが行われ、子どもから大人までさまざまな仮装をした人たちがまちなかがにぎわいました。会場では、仮装コンテスト、お菓子がもらえるゲームコーナー、マントデコレーションのワークショップやフェイスペイント体験が行われ、来場者はイベントを満喫していました。仮装コンテストでは、17組41人が参加。参加者はアニメキャラクターや魔女といった定番の仮装から手作りの映画のキャラクターの姿といった凝った衣装まで、思い思いの格好を披露。仮装姿でステージに立ち、はにかんだりポーズを決めたりする参加者に観客からは拍手が送られ会場は盛り上りをみせていました。

ハロウィンを満喫
しもつまハロウィン2019 10月26日

10月26日、今年で3回目を迎えるRUN伴いばらき下妻ルートブロックが砂沼周辺で開催されました。当日は、認知症の人や家族、支援者など約100人が参加して、市道など約10kmをオレンジ色のTシャツのランナーたちが認知症への理解を呼び掛けながら、走りました。RUN伴いばらきは、認知症に対する理解を深め、認知症の人とその家族を地域で支えあう環境づくりとして県内5ブロックに分け、県西ブロックでは5市町で開催され、参加者が少しずつリレーしながらタスキをつなぎゴールを目指す茨城版のイベントです。県西ルートブロック長の宇田川真由美さんは「応援してくれる方たちがタスキに署名をしてくれます。点と点がつながり、みんながつながっている感じがします」と微笑みながら話していました。

みんながつながり安心して暮らせるまち
RUN伴いばらき 10月26日

スポーツ & カルチャー

がんばる小・中学生!!

小学生

- 第14回桜川市真壁近隣スポーツ少年団球技大会 <バレーボール> スマイルキッズスポーツ少年団 優勝
- 第6回みのり櫛カップ小学生バレーボール大会 <バレーボール> スマイルキッズスポーツ少年団 優勝

有料広告欄



息を合わせて操法競技をする団員たち

消防団員のチームワークを発揮
第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会 10月20日

消防団の消防技術の向上と士気高揚を図る「第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会」が10月20日、古河市中央運動公園で開催され、県西地区の10市町から全10チーム60人の選手が消火活動の確実性や速さなどを披露する競技に臨みました。この大会は、消防団の消防技術の向上と士気高揚を図り、消防活動の充実に寄与することを目的に毎年行われ、下妻市消防団からは、第3分団が出場し、今年7月から約4か月間の厳しい訓練の成果を存分に発揮しました。分団長の赤荻秀康さんは「団員が一致団結して全力を出し切ることができました」と充実に満ちた笑顔で団員たちと健闘をたたえていました。



カードゲームを使い意見交換する参加者

10月6日、国交省が定める10月の住生活月間にちなんで住教育推進機構主催の空き家対策セミナー「実家を空き家にしないために」が下妻公民館で開催されました。セミナーは2部構成で開催され、第1部では一級建築士の須藤直美さん(下妻丁)が講師となり、空き家の現状などの講話がありました。須藤さんは「空き家は他人事でなく自分にもあり得ること。高齢夫婦のみや高齢単身世帯は空き家予備軍と呼ばれているので、元気なうちに家族で家のことを話し合しましょう」と話していました。第2部はカードゲームを使った住まいの意見交換会が行われ、参加者らは未来につなげる自分たちの住環境についての意見を交わしていました。

未来へつなげる意見交換
空き家対策セミナー 10月6日



楽しみながら、お茶の説明に聞き入る児童

子どもたちに茶道の魅力を体験してもらおうと、県の「文化芸術体験出前講座」が24日、豊加美市民センターで開かれ、豊加美小6年生27人が和菓子と抹茶を味わい、日本の伝統文化を堪能しました。同講座は、児童生徒に優れた文化芸術に触れる機会を提供するとともに、将来の担い手や鑑賞者育成を図るのが目的。講座は、石洲流の鈴木素峰先生たち7人が指導していました。模範点前では「お茶の前にお菓子を食べる」など茶道の作法についても実践。子どもたち自身も茶わんに抹茶を入れてお茶をたてていました。

どきどきお点前、小学生が茶道体験
豊加美小文化芸術体験出前講座 10月24日

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



さくら
櫻井 咲心ちゃん

保明・智美さんの長女 石の宮

すっかりお話が上手になったさくらちゃん。ママの口ぐせのコピーも完璧！

優しいけど、のんびりなお兄ちゃんをぐいぐい引っ張ってしてくれる姿は、頼もしくさえあります。

これからも元気いっぱい大きくなってね。



るり
福田 瑠莉ちゃん

拓巳・遥菜さんの長女 半谷

活発でアンパンマン大好きな女の子!!最近、おしゃべりがとっても上手になり、お歌も歌ってくれます◎毎日ニコニコ笑顔と幸せをありがとう!

1月には、お姉ちゃんになります。これから家族4人仲良く楽しく過ごそうね(^^)



しゅうへい
下山 修平ちゃん

竜太郎・有未さんの長男 下妻乙

10月で2歳になりました。姉弟ケンカも増え、やんちゃで困ることもありますが、毎日できること、話せる言葉が増えてとても楽しいです。今年の夏に坊主デビューをして、かわいいわが家のマルコメくんになりました。

みんなのギャラリ

下妻いずみ幼稚園

「おじいちゃんおばあちゃんへのフォトフレーム」



▲星組の皆さん



11月1日に行われた祖父母参観日に合わせて、プレゼントに「フォトフレーム」を作りました。

段ボールを動物など好きな形に切って、ボタンやモール、ふわふわの小さな玉を工夫して貼り付け、一人ひとり心を込めて、まさに「世界に一つだけ」の「オリジナルフォトフレーム」ができました。

いつもでも大切に飾っていただきたいと思います。

口頭詩

子どもの純粋な
心のつぶやき



みなとだ ゆはな
3歳11カ月時点
(下妻小友幼稚園)

こころのはな
おともだちがいないときね
いいことしてあげたの
そしたらね
ゆーのおはながパツとさいたの
ゆーのこころのおはなだよ
いっしょのおはななんだよ

【解説】
いつも幼稚園の話をしてくれるのですが、その会話の中でふと自分の手を広げ胸に当ててうれしそうに話す娘の姿に感動しました。
お友達を思いやる心の花が大きく育つといいな。
採集 母 湊田啓恵

市民文芸

俳句

シッターに貼り紙揺れて後の月
電気つく幸しみじみと今年米
神郡 貢(高道祖)

短歌

ひさびさに障子いっぱい開けはなし
入る秋のひかりをもらふ
伊東 豊乃(加養)
亡き夫の血筋ひさしか男の孫は
陸上種目の記録を伸ばす
吉原 真子(高道祖)
菜園の草引く吾にまとひきて
猫はハウスの裾にじゃれ居る
小竹八重子(五箇)

わたしから あなたへ



前回登場の飯塚由貴さんからの紹介



しのざき きょうこ
篠崎 恭子さん(横根)

「共に成長しながら」

私は5歳と1歳の男の子を持つ主婦です。次男は、歩けるようになってたことがうれしくて、お兄ちゃんを追いかけてキャッキャと笑顔。うれしいひとときです。

育児は大変なこともあるけれど、子どもたちから得るものもパワーもたくさんもらえます。

私が忙しく家事をしていると長男が「洗濯物いっしょに畳んであげる」お皿洗いで「お手伝いしてくれようになりまし

有料広告欄

有料広告欄

◆行政相談

時 12月6日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 下妻公民館 1階 和室
 時 12月13日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 千代川公民館 1階 小会議室
 問 秘書課 ☎43-2112 FAX 43-1960

◆人権相談

時 12月6日(金) 午前10時～午後3時
 所 下妻公民館 2階 学習室
 問 福祉課 人権推進室
 ☎43-8246 FAX 43-6750

◆こころの健康相談

時 12月25日(水) 午後1時～5時(予約制)
 所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 問 福祉課 ☎43-8352 FAX 43-6750

◆消費生活相談

時 月・火・木・金曜日(毎週)
 午前9時～正午 午後1時～4時30分
 日曜日(12月22日) 午前9時～正午
 所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
 下妻市消費生活センター
 ☎44-8632 FAX 44-9370

◆納税相談

・夜間納税相談
 時 12月5日(木)・19日(木) 午後5時15分～7時
 ・休日納税相談
 時 12月22日(日) 午前8時30分～午後5時
 所 市役所本庁舎 1階 収納課
 問 収納課 ☎43-8274 FAX 44-9411

◆法律相談

時 12月10日(火)・17日(火)
 午後1時30分～3時30分 ※事前予約必要(当日不可)
 所 市役所第二庁舎 3階 大会議室
 時 12月24日(火)
 午後1時30分～3時30分 ※事前予約必要(当日不可)
 所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 ※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります
 問 下妻市社会福祉協議会
 ☎44-0142 FAX 44-0559

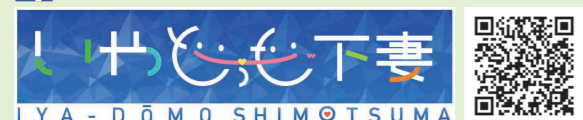
人口と世帯 11月1日現在の常住人口 ()=前月比

人口	41,956人	(- 8)
男	21,071人	(- 10)
女	20,885人	(+ 2)
世帯数	15,811世帯	(+ 13)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
 ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

f 下妻市公式Facebookページ



健康カレンダー Health Calendar 12月1日～12月31日

12/1 日	在 坂入医院 ☎43-6391 特定健診(基本健診) 9:30～11:30 13:30～15:00	夜 小友
2 月		小西
3 火	元気アップ教室 9:15～9:30 2歳児歯科健診(平29.10月生) 13:15～13:30	小西
4 水		小西
5 木	すくすく相談(予約制) 13:30～	小西
6 金	びよびよ教室 10:00～10:30	小赤
7 土		夜 小西
8 日	在 とやまクリニック ☎30-5010	夜 小赤
9 月	子宮がん検診(予約制) 12:45～13:15	小西
10 火	子宮がん・骨粗検診(予約制) 12:45～13:15	小古
11 水	子宮がん・骨粗検診(予約制) 12:45～13:15	小西
12 木	子宮がん・骨粗検診(予約制) 12:45～13:15	小西
13 金	子宮がん・骨粗検診(予約制) 12:45～13:15	小赤
14 土		夜 小西
15 日	在 三津山クリニック ☎48-9131	夜 小西
16 月		小西
17 火	前期マタニティクラス(予約制) 13:15～13:30 ママサロン 13:30～15:30	小西
18 水	パクパク離乳食教室(予約制) 10:00～10:15	小西
19 木	1歳6か月児健診(平30.5月生) 13:15～13:30 しもつまウォーク 9:00～9:30 砂沼広域公園テニスコート北側	小西
20 金	3歳児健診(平28.9月生) 13:15～13:30	小赤
21 土		夜 小西
22 日	在 中岫産婦人科医院 ☎44-2438	夜 小西
23 月		小西
24 火		小古
25 水	5か月児健診(令1.6月生) 13:15～13:30	小西
26 木	すくすく相談(予約制) 13:30～	小西
27 金		小赤
28 土		夜 小西
29 日	在 渡辺クリニック ☎43-7773	夜 小友
30 月	在 砂沼湖畔クリニック ☎43-8181	夜 小西
31 火	在 平間病院 ☎43-5100	夜 小西

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

夜 夜間応急診療所 診療科目:内科
 下妻保健センター内 ☎43-1990
 土・日・祝日(4月30日～5月2日、1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時
 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日):午前9時～午後4時
 小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
 ・西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
 ・友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
 ・赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111
 ・古…古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

茨城子ども救急電話相談

実施時間帯:24時間365日
 プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは、局番なしの#8000
 その他の電話からは☎03-5367-2367

茨城おとな救急電話相談

実施時間帯:24時間365日
 プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは、局番なしの#7119
 その他の電話からは☎03-5367-2365

2019 しもつま砂沼フェスティバル

フォトレポート

下妻の秋の一大イベント「2019しもつま砂沼フェスティバル」が、10月19日(土)・20日(日)の両日、砂沼広域公園で開催され、県内外から1万8千人の人でにぎわいました。

19日(土)の夜には、キャンドルナイト2019が開催され、来場者は約1万本のキャンドルの幻想的な灯りを楽しみました。20日(日)の「第32回砂沼フレンドリーフェスティバル」では、お笑い芸人や歌手などがステージで会場を盛り上げました。



写真=1 市民ステージ(母親クラブ) 2 オープニングセレモニー(法泉寺保育園) 3 にぎわいイベント会場 4 いばらき都市緑化フェスティバル・花鉢などの無料配布 5 商品PRなどがされた事業所広場 6 農畜産まつり(ローズポーク試食) 7 ちびっこ広場 8 来場者の手相をみる島田秀平 9 1日限定復活のしもんchu 10 江戸むらさき(下妻市出身)によるお笑いライブ 11 幻想的なキャンドルの灯りを楽しむ来場者 12 来場者と一緒にネタを披露するきつね 13 会場を盛り上げるたんぼぼ 14 渚のモーターショー 15 フォトパネルで記念撮影をする子どもたち 16 砂沼サンビーチへの寄せ書きコーナー 17 イベントを見守る実行委員長